

EN-S-023: エコドライブを支援するデジタルタコグラフの導入及び利用

【削減方法】

- デジタルタコグラフ等装置を導入することによって、トラックの燃費を向上し燃料使用量を削減する。

【適用条件】

- ① デジタルタコグラフ等装置を導入し、利用すること。
- ② トラックのうち、道路運送車両法又は貨物自動車運送事業法等の法令に基づく運行記録計の装着義務がない車両であること。
- ③ プロジェクト実施前後で走行形態が変わっていないこと。
- ④ データの収集・分析・活用方法についての計画書が整備され、計画書に基づき実行されていること。
- ⑤ 対象車両のプロジェクト実施前1年間の累積値(燃料使用量及び輸送トンキロ)が把握可能であること。

【ベースライン 排出量の考え方】

- プロジェクトの対象となるトラックで、プロジェクト実施後と同じ走行距離を、デジタルタコグラフを活用することなく運転する場合に想定されるCO2排出量

【主なモニタリング項目】

- プロジェクト実施後の対象トラックにおける燃料使用量、配送距離及び平均配送重量
- デジタルタコグラフ等のデータ集計による電力使用量
- プロジェクト実施前の対象トラックにおける燃料使用量、配送距離及び平均配送重量(原則、直近の1年間の当該値を基にベースラインの原単位を算定)

【方法論のイメージ】

ベースライン



トラック



プロジェクト実施後



トラック



デジタコ



燃費向上により
エネルギー使用
量が削減される。